かめやま 見てある記

はなカフェ in 関

広報サポーター　後藤 麻紀さん

関町にある認知症カフェ「はなカフェ」にお伺いしました。認知症カフェといっても、認知症の有無にかかわらず、どなたでも参加できる集いです。はなの家の施設長で、認知症の人と家族の会三重県支部の亀山地区世話人である坂倉さんが、チームオレンジ活動の一環として立ち上げたそうです。

始めに、はなカフェのスタッフである落合さんと利用者の男性による将棋の手合わせを見学しました。この男性、認知症の症状があるそうですが、将棋を指しているときの眼差しは真剣で、このときは男性の勝ちでした。落合さんによると、その男性とは毎回いい勝負で、対局を重ねるにつれ一手一手が鋭くなってきていて、認知症の方とはとても思えないとのことです。認知症になっても以前と変わらずできることや、その人らしさが残っていることを実感しました。

将棋の次は、カラオケです。まず、落合さんから始まります。季節や行事、巷の話題などをテーマにした歌で、「よろしく哀愁」や「矢切の渡し」などを披露されました。その次は、利用者の皆さんの出番です。懐かしい昭和の名曲、若い頃の想い出の曲や大好きな曲を披露されていました。皆さんに感想を伺うと、「昔のことを思い出しながら歌うと懐かしい」、「皆さんに会えて嬉しいし、毎月楽しみにしている」、「家に閉じこもっているよりずっといい」など、ポジティブな発言が聞けました。

認知症は誰もがなる可能性があり、決してひとごとではありません。認知症に対する理解が深まり、みんなが安心して暮らせるような社会を目指していくことが必要だなと感じました。

ハロ→キッズ

このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書グループ（☎84−5021）へご連絡ください。

豊田（とよだ）鉄雄（てつお）くん　令和2年7月10日生まれ

たくさん遊んで元気に育ってね。

山本（やまもと）莉子（りこ）ちゃん　平成30年9月25日生まれ

いつも家族を明るくしてくれてありがとう♡

市の人口　11月1日現在　●総人口 49,463人（前月比+35）　●男 24,939人（前月比+10）　●女 24,524人（前月比+25）　●世帯数 21,781世帯（前月比+34）

広報かめやま
第389号　令和3年12月1日　発行：亀山市　編集：総合政策部政策課広報秘書グループ　印刷：㈱アイブレーン
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地　TEL 0595-82-1111㈹　FAX 0595-82-9955　ホームページ https://www.city.kameyama.mie.jp
広報かめやまは、古紙パルプ配合率80%、白色度80%の再生紙および植物油インキを使用しています。